

平成30年3月13日

株式会社 山陰合同銀行

## RPAの導入について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、ITの活用による業務改革・生産性向上を図るため、人による定型的な業務を代替するソフトウェアであるRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を導入することといたしましたのでお知らせします。

当行では、株式会社NTTデータ中国の協力のもと、平成29年8月から2ヶ月間、RPAソフトウェアである「WinActor®」のトライアルを実施しました。その結果、検索や集計等11業務合計で年3,600時間（割合では30%）の時間削減効果を確認することができたため、本年3月より本格的に導入いたします。

引続き株式会社NTTデータ中国の協力を受け、今後1年間で対象業務を30業務に拡大し、業務の効率化を進めると共に、効率化に伴い創出された時間を活用し、お客様の利便性向上や新たなサービスの提供に取り組んでまいります。

以上

※「WinActor」は日本国内におけるNTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。